



墨量充分で元気よくリズムに乗った筆捌きで、抑揚の効いた艶ある線が生き生きと生命力豊かな自信に満ちた作品である。「書は線が命である」潤渇、太細、破筆など線の組み合わせにも挑戦を。



一点一画丁寧に構築され、骨力のある線でまとめあげられ、真面目な書作態度に好感がもてる。線は艶やかで美しく伸び伸びとしているが、気脈や点画の自然な流れも意識し、立体感を増そう。



柔らかなめの兼剛筆であろうか、墨量豊かにリズムに乗り、浮沈の筆捌きと抑揚の効いた線の変化が作品に存在感と生命感を発し、重厚で力強い作品。コロナ禍でも書を楽しむ挑戦した快作だ。

条幅規定

師範正 藤 秀月

条幅随意(臨書)

師範正 樋口 卓也

条幅随意

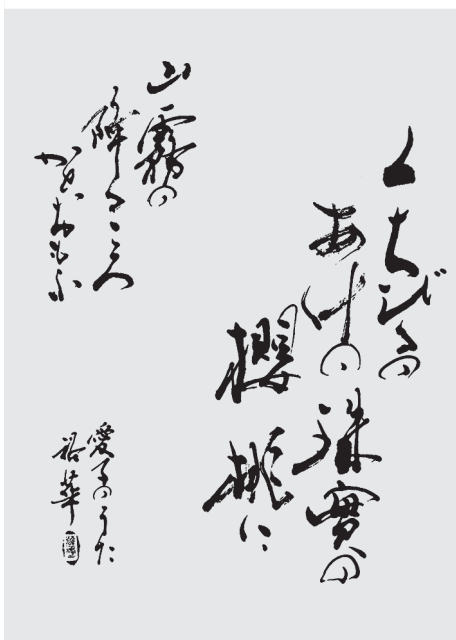
準六段 力岡 紫峰



半紙規定

師範正 小川 玉燐

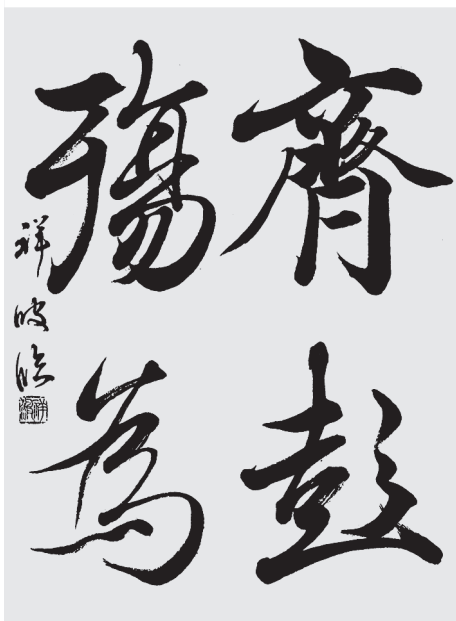
リズムに乗った躍動感のある筆勢と一気呵成に書き進んだ迷いのない澄んだ線に魅力を感じる。書き慣れた筆、いつもの墨・紙など気分を少し変えたと次の扉が開くかもしれない。



半紙随意

師範正 山口 裕華

流麗な線が自然に流れ、自在な筆圧の変化が文字の立体感を生み、思い切った三部構成が魅力となり、更に意欲を感じる快作となった。「上部の三行」の余白や墨の濃さにも一考を。



半紙随意(臨書)

師範 豊嶋 祥波

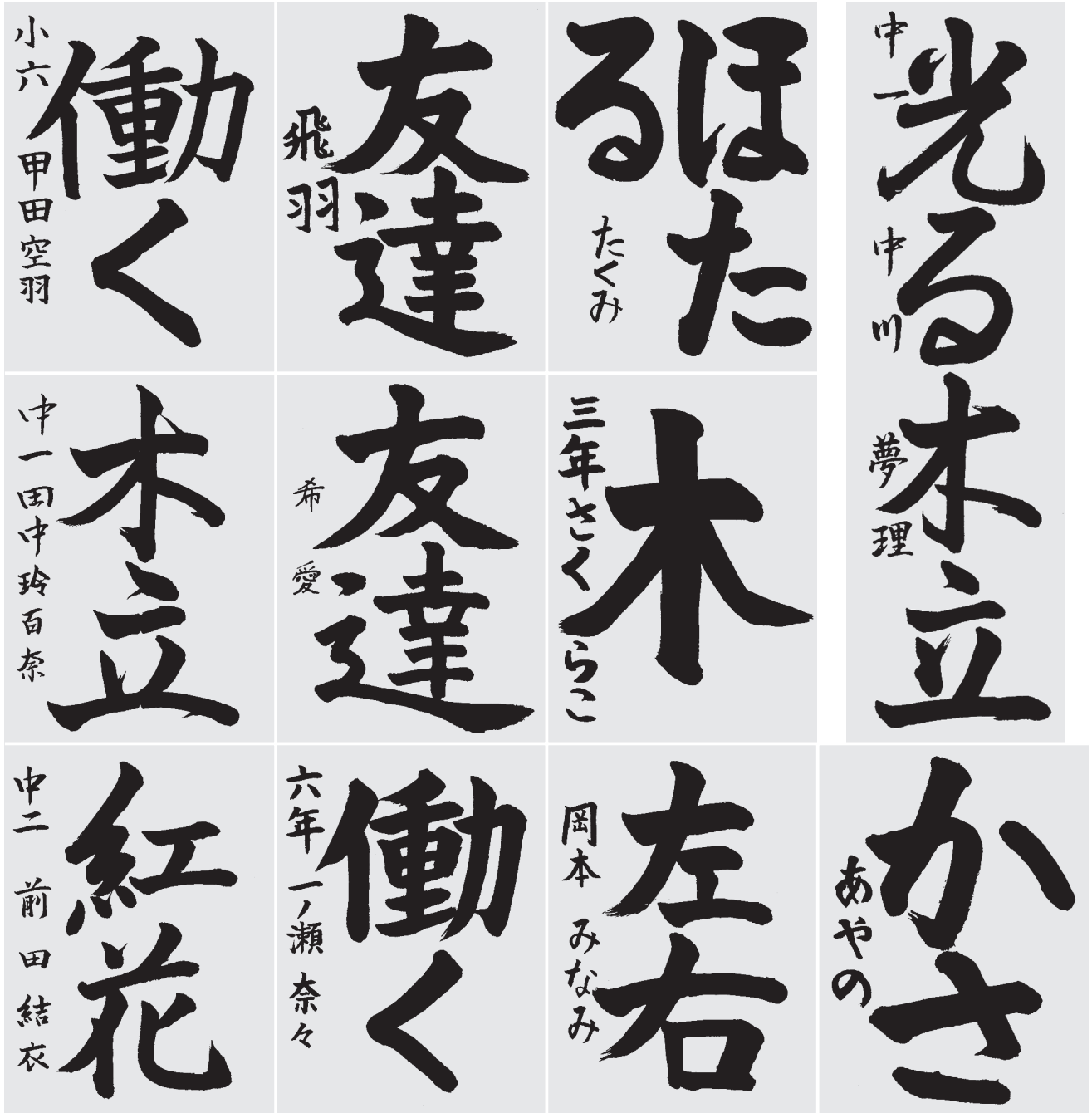
ピシッと緊張感を漂わせ、紙面にくい込んだ線の楚々とした美しさと立体的な構築性が目を引く。完成度の高い作品である。気持ちの貫通と気力の充実が作品に溢れているようだ。



半折1/2縦

成家 石橋 芝水

構成は良いのですが、日頃のバイタリテイある直線の効いたキラリとして輝いた線がみられないのが残念。コロナ禍で「書」が書ける幸せをかみしめながら工夫を凝らし、石橋ワールドを発揮してほしい。



学生部条幅 (1/4)

中一 特待生 中川 夢理
初めての行書作品とは思えないほど漢字と平仮名のバランスの良い、明るく流れのある作品です。日頃の熱心な練習の成果が作品に表れています。

くまもとたくみ

小二 5級
力づよい線で一字一字しっかりと形よくかけています。名前もよく練習ができています。これからますます上手になります。

真弓 桜子

泉 飛羽
小五 準四段
とてもむずかしい課題でしたが、書き始めから名前まで気をぬかず、とても上手に書けています。さすがが上位有段者の作品です。

石橋 希愛

甲田 空羽
小六 準四段
明るく伸びやかな線で、書き始めから名前まで集中してバランス良く書いた作品です。この調子でさらにがんばって下さい。

田中玲百奈

大しまあやの
小一 準6級
お手本をよくみてげんきよくかけています。なまえもとてもじょうずです。このちようしでこれからもがんばってください。

岡本みなみ
小四 準1級
全体のバランスの良い、とても明るい作品です。お手本をよく見て練習をつみ重ねた成果が作品にあらわれています。

一ノ瀬奈々
小六 準四段
課題の特徴をしっかりととらえ、漢字と平仮名のバランスが良く伸びやかに書けています。名前も見事。今後更に期待大！

前田 結衣
中二三 準特待生
いつもながらお手本と見間違えるほどの完成度の高さが見事です。頂上まであと一歩。勉強などとの両立、頑張ってください。

